

令和5年度 事業報告書

令和6年6月

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

目 次

◆基本目標 1 「共に支え合う地域づくり」

【基本施策 1】 地域福祉に関する意識の醸成	P1～P2
【基本施策 2】 地域で支え合う体制の構築	P2～P3
【基本施策 3】 地域支える担い手づくり	P3～P4

◆基本目標 2 「安心して生活できる環境づくり」

【基本施策 4】 福祉サービスの充実	P5～P8
【基本施策 5】 福祉サービスの利用促進	P8～P9

◆基本目標 3 「生活を支える基盤づくり」

【基本施策 6】 安心・安全な生活環境の整備	P9～P10
【基本施策 7】 生活しやすい環境の整備	P10～P11

◆基本目標 4 「高齢者福祉サービスの充実」

【基本施策 8】 介護保険サービスの充実	P11～P20
----------------------	---------

◆基本目標 5 「障がい者福祉サービスの充実」

【基本施策 9】 障がい福祉サービスの充実	P20～P25
-----------------------	---------

◆基本目標 6 「基盤保持と基盤強化への取り組み」

1 社協事業の基盤保持	P25～P29
2 社協事業の基盤強化	P29～P30

川根本町社会福祉協議会の事業報告について

社会福祉法第 45 条の 27 第 2 項により、社会福祉法人は、事業報告及び事業報告の附属明細書を毎会計年度ごと作成することが義務付けられております。このうち、事業報告の附属明細書は、社会福祉法施行規則により、「事業内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。」と規定されていますが、その具体的な事項についての定めはありません。

こうしたことから、当社協の事業報告については、事業報告の附属明細書への記載に相当すると考えられる事項も事業報告に記載をして作成しております。この為、事業報告の内容を補足する重要な事項は、事業報告にて、すでに記載されている事項と重複することになりますので、社会福祉法で規定されている事業報告の附属明細書としての作成は省略いたします。

令和5年度 社会福祉法人川根本町社会福祉協議会 事業報告

基本理念

ぬくもりとふれあい～だれもが健やかに暮らせるふるさとづくり～

川根本町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体として住民のだれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住民、関係機関、団体との一層の連携のもと、福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりを推進いたしました。

ついては、令和5年度の実施事業の概要を、以下のとおり報告いたします。

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会
会 長 小 澤 敦 夫

基本目標1「共に支え合う地域づくり」

【基本施策1】地域福祉に関する意識の醸成

1 広報・啓発活動の充実

地域福祉事業に関する情報提供、意識啓発

区分	R5年度	R4年度	増減▲
社協だよりの発行	4回	4回	0回
ホームページへの掲載	4回	5回	▲1回
Facebookへの掲載	65回	81回	▲16回

2 地域における福祉教育の充実

学校における福祉教育の推進

日付	事業名・会議名	対象者	参加実績
5月11日	出前講座	中川根中学校1・2年生、教職員	51名
5月11日	認知症サポーター養成研修	中川根中学校1・2年生、教職員	51名

3 基本施策1に関する関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
10月12日	市町社協連絡協議会広報啓発部会全体会	静岡県社会福祉協議会	職員1名

※基本施策1に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・法人の公式Facebookによりタイムリーな情報提供に努めたが、町域における閲覧状況の把握が困難である。

【今後の取り組み】

- ・年4回発行する社協だよりも、Facebook に連結する QR コードを掲載し、登録と閲覧を呼び掛けていく。また地域福祉事業のみならず、高齢者福祉事業、障がい者福祉事業の分野においても、利用促進のための情報発信の媒体として活用してもらうよう、法人内部においても働きかけていく。

【課題】

- ・若い世代に対する福祉啓発については、座学と演習を通じて、身の回りにある福祉を知り、自身も携わることができる当事者であることを知る機会を提供しているが、感染症が流行した経過からも、実動につながる対応が不十分な状況にある。

【今後の取り組み】

- ・地域情勢や地域ニーズを把握しつつ、ボランティア活動への呼びかけなど、意識向上の機会創出に取り組んでいく。

【基本施策2】地域で支え合う体制の構築

1 交流機会の創出と充実

イベントを通じた交流事業

日付	事業名	対象者	参加実績
11月5日	町産業文化祭でのステージ出演	来場者 いきいきクラブ 地区サロン	いきいきクラブ・地区サロン 12名 地域包括支援センター 3名 職員 3名
11月11日	奥大井ふるさと祭りでのブース出店	来場者 民生委員児童員	民生委員児童委員 12名 職員 1名

2 地域行事への参加の促進

活動支援による参加促進

福祉用具・レクリエーション用具貸出

(単位：件)

品名	5年度	4年度	増減▲	品名	5年度	4年度	増減▲
パイプ椅子	5	8	▲3	高齢者疑似体験	0	3	▲3
机	6	7	▲1	リアル野球盤	0	1	▲1
プロジェクターセット	3	5	▲2	やさいカルタ	0	1	▲1
車いす	26	46	▲20	鳴子	0	1	▲1
ボッチャ	8	13	▲5	玉入れセット	1	1	0
スカットボール	16	18	▲2	ハンドベル	1	0	1
モルック	7	0	7	タンバリン	1	0	1
点鳥ルーレット	1	0	1	トライアングル	1	0	1
輪投げセット	9	7	2	太鼓	1	0	1
ノルディックウォークポール	1	4	▲3	鈴	1	0	1
つながる健康カード	1	1	0	マラカス	1	0	1
ブルーレイプレーヤー	0	2	▲2	ビンゴゲーム機	0	1	▲1
テント	1	0	1	マイク・アンプ	11	7	4
綿菓子機	3	4	▲1	スクリーン	0	5	▲5
ポップコーン機	3	0	3	計	108	135	▲27

3 地域における見守り体制の整備

(1) 対象者理解の促進

日付	事業名・会議名	対象者	参加実績
5月11日	認知症サポーター養成研修	中川根中学校1・2年生、教職員	51名

(2) 顔の分かる関係づくり、地域活動の推進

ア 訪問・活動支援実績

区分	R5年度	R4年度	増減▲
地区サロン	7回	5回	2回
居場所づくり	2回	0回	2回
ケアラズカフェ	28回	24回	4回

イ サロン活動等への助成（財源：町補助金、赤い羽根共同募金）

(ア) グループ数

区分	R5年度	R4年度	増減▲
地区サロン	21グループ	27グループ	▲6グループ
居場所づくり	2グループ	2グループ	0グループ
サロンボランティア	1グループ	2グループ	▲1グループ

(イ) 助成実績

区分	R5年度	R4年度	増減▲
地区サロン	1,240,700円	1,296,900円	▲56,200円
居場所づくり	93,500円	73,700円	19,800円
サロンボランティア	72,000円	50,000円	22,000円

※基本施策2に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・いきいきクラブ等での活動が減少している中で、地域交流の機会となるサロン活動の役割は、年々大きくなっている。協力員の担い手不足、参加者の送迎問題、事務作業の負担等、直面する課題はあるが、解決の難しい状況があげられる。

【今後の取り組み】

- ・継続して関わりを持っていく中で、活動者との顔の分かる関係を維持し、課題の共有と必要とする支援について協議し、調整を図っていく。

【基本施策3】地域を支える担い手づくり

1 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア活動への支援と活性化

ア 関係会議の開催

日付	会議名	対象者	参加実績
6月7日	ボランティア連絡会	連絡会登録団体	会員3名、職員2名
3月11日	サロン代表者会議	サロン協力員代表者	協力員10名、職員2名
3月15日	サロン代表者会議	サロン協力員代表者	協力員13名、職員2名

イ ボランティア活動への支援

(ア) ボランティア活動保険加入者への助成

区分	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
加入人数（一般）	552 名	656 名	▲102 名
加入人数（行事）	4, 434 名	2, 427 名	2, 007 名
助成金額（一般）	193, 200 円	229, 600 円	▲36, 400 円
助成金額（行事）	124, 152 円	67, 956 円	56, 196 円

(イ) ボランティア活動への助成

日付	グループ名	事業名	助成額
1 月 15 日	川根本町災害ボランティアコーディネーターの会	災害ボランティアコーディネーター支援事業	74, 000 円

ウ ボランティア活動に関するマッチング実績

区分	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
話し相手ボランティア（件数／派遣者数）	0 件/0 名	1 件/1 名	▲1 件/1 名
託児ボランティア（件数／派遣者数）	16 件/51 名	15 件/43 名	1 件 8 名
運転ボランティア（件数／派遣者数）	0 件/0 名	2 件/2 名	▲2 件/2 名

(2) ボランティア活動に参加する人材の育成実績

日付	講座名	講師等	参加実績
6 月 26 日	お話し相手ボランティア養成講座	おうちで kaigo 企業組合 理事長 神谷尚世 氏	地域住民 13 名
8 月 4 日			地域住民 6 名
2 月 29 日	託児ボランティア研修会	おうちで kaigo 企業組合 理事長 神谷尚世 氏	地域住民 5 名

2 関係団体との連携の強化

地域で活動する関係団体等との連携強化

- ア 民生委員児童委員活動への活動支援（団体事務局の受任、事務補助）（町委託事業）
- イ いきいきクラブ活動への活動支援（団体事務局の受任、事務補助）
- ウ 手をつなぐ育成会活動への活動支援（事務補助）
- エ 戦没者遺族会活動への活動支援（団体事務局の受任、事務補助）

※基本施策 3 に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・新型コロナウイルス等への感染症対策を十分に取り、定例会や行事等の開催や行事へのボランティア派遣は行うことができるようになったが、不特定多数とかかわる外部への視察研修や、在宅者を対象としたマッチング等については、なかなかできない状態が続いている。
- ・福祉団体の活動支援については、運営する役員の高齢化や事務局主導となっている傾向もあり、担い手不足の問題も解決の目途が立たない中で、限られた役員、職員数での事務負担が大きくなっている。

【今後の取り組み】

- ・福祉団体の現状と、活動支援の必要性、それに要する適正な人員配置を整理し、必要な体制を整えていく。（財源の確保、人員の確保）

基本目標 2 「安心して生活できる環境づくり」

【基本施策 4】福祉サービスの充実

1 多様な福祉サービスの充実

(1) 貸付事業の実績

	R5 年度		R4 年度		増減▲	
	件数	件数	件数	件数	件数	金額
生活福祉資金貸付金	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円
緊急小口資金等特例貸付	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円
小口資金貸付金	4 件	158,316 円	2 件	100,000 円	2 件	58,316 円
高額療養費貸付金	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円

(2) 生活困窮者自立支援事業

ア 支援実績

	R5 年度	R4 年度	増減▲
新規受付件数	2 名	6 名	▲4 名

イ 関係会議等の開催実績

日付	会議名	参加者	参加実績
6 月 20 日	第 1 回支援調整会議 WEB	静岡県社会福祉協議会 中部健康福祉センター 地域若者サポートステーション 川根本町健康福祉課 川根本町社会福祉協議会	職員 2 名 機関担当者
9 月 19 日	第 2 回支援調整会議 WEB		
12 月 19 日	第 3 回支援調整会議 WEB		
3 月 19 日	第 4 回支援調整会議 WEB		

ウ 食糧支援の実績（フードバンク）

	R5 年度	R4 年度	増減▲
支援者数	3 名	2 名	1 名
支援延回数	7 回	3 回	4 回

エ 食糧支援品の協力依頼（フードドライブ）

	R5 年度	R4 年度	増減▲
実施回数	2 回	2 回	0 回
実施期間	8 月 1 日～8 月 31 日 1 月 4 日～1 月 31 日	8 月 1 日～8 月 31 日 1 月 4 日～1 月 31 日	

2 権利擁護の推進

(1) 権利擁護事業の実施

ア 日常生活自立支援事業の実績

	R5 年度	R4 年度	増減▲
実契約者数	4 名	5 名	▲1 名
支援延回数	110 回	147 回	▲37 回
生活支援員数	2 名	2 名	0 名

イ 成年後見制度における法人後見業務実績

	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
受任件数	0 件	0 件	0 件
後見支援員数	0 名	0 名	0 名

(2) 権利擁護体制の充実

ア 3市1町成年後見事業の運営（町委託事業）※3市1町にて事務局を持ち回りする。

(ア) 推進委員会・部会・担当者会議の運営

(イ) 市民後見人養成講座の運営

(ウ) 市民後見人フォローアップ研修の開催

イ 3市1町による利用促進事業への参加

	参加者	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
推進委員会	専門職、行政（課長・担当）、社協（事務局長・担当）	3 回	3 回	0 回
推進員会部会	専門職、行政（担当）、社協（担当）	5 回	6 回	▲1 回
担当者会議 WEB	行政（担当）、社協（担当）	10 回	11 回	▲1 回

ウ 3市1町による市民後見人養成事業への参加

	R 5 年度（第 7 期）	R 4 年度（第 6 期）	増減▲
本町からの受講者数/受講者数	1 名/9 名	0 名/10 名	1 名/▲1 名
養成講座関係への出役	12 回	12 回	0 回
フォローアップ講座への出役	2 回	2 回	0 回

3 介護人材の育成と確保

福祉人材育成確保事業の実施（介護職員の養成）

ア 介護職員入門的研修（計 4 回）

日付	実施内容	委託先業者	参加実績
7 月 19 日、20 日 26 日、27 日	委託業者による講座 講座内容：介護に関する基礎知識、介護の基本、認知症の理解、基本的な介護方法、障がい者の理解、介護における安全確保	㈱東海道シグマ	地域住民 7 名

イ 介護職員初任者研修（計 13 回）

日付	実施内容	委託先業者	参加実績
7 月 31 日 8 月 3 日、4 日 7 日、8 日 9 日、16 日 17 日、23 日 24 日、28 日 29 日、30 日	委託業者による講座及び演習 講座内容：職務の理解、介護における尊厳の保持・自立支援、介護福祉サービスの理解と医療との連携、介護におけるコミュニケーション技術、こころとからだのしくみと生活援助技術（座学と演習）、修了試験	㈱東海道シグマ	地域住民 7 名

4 基本施策4に関する関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4月24日	生活困窮者自立支援コンソーシアムブロック会議	静岡県社会福祉協議会	職員1名
5月8日	後見人等の意思決定支援関係研修	静岡県社会福祉協議会	職員2名
5月17日	生活困窮者コンソーシアム勉強会 WEB	静岡県社会福祉協議会	職員2名
5月31日	島田地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	ハローワーク	職員1名
6月14日	成人期の発達障害	静岡県精神保健福祉会	職員1名
7月10日	生活困窮者コンソーシアム勉強会 WEB	静岡県社会福祉協議会	職員2名
8月1日	法人後見・市民後見実施社協担当者会議	静岡県社会福祉協議会	職員2名
8月23日	中核機関に関する打合せ	川根本町	職員2名 行政2名
8月28日	中核機関に関する打合せ	川根本町	事務局長 職員2名 行政4名
9月4日	日常生活自立支援事業実地調査	静岡県社会福祉協議会	県社協2名 職員2名
9月12日	藤枝市社協支援センター視察	川根本町	事務局長 職員2名 行政3名
9月28日	中核機関に関する打合せ	川根本町	事務局長 職員2名 行政4名
10月30日	島田市受任調整会議視察	島田市社会福祉協議会	職員2名 行政2名
12月7日	日常生活自立支援事業適正化委員会 WEB	静岡県社会福祉協議会	職員1名
12月27日	島田市受任調整会議視察	島田市社会福祉協議会	職員2名 行政2名
1月15日	生活福祉資金担当者会議 WEB	静岡県社会福祉協議会	職員1名
1月30日	静岡家庭裁判所との意見交換会	川根本町社会福祉協議会	職員2名 3市1町担当
1月31日	島田市受任調整会議視察	島田市社会福祉協議会	職員2名 行政2名
2月5日	生活困窮者自立支援コンソーシアム運営委員会 WEB	静岡県社会福祉協議会	事務局長 職員1名
3月14日	成年後見支援センター事業打合せ	川根本町	職員2名 行政4名

※基本施策4に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】人材育成

【今後の取り組み】

- ・令和6年度からの成年後見支援センター事業の運営にあたり、地域住民等への周知とともに、地域包括支援センター等関係機関との連携、支援における明確な役割分担を調整する。
- ・経験値を積みながらの運営となる為、3市1町にて取り組む成年後見推進事業での横の繋がりを持って、先進社協からそのノウハウを学び、法人後見受任を含めた事業推進に努めていく。

【基本施策5】福祉サービスの利用促進

1 情報提供の充実

広報媒体による情報提供の実績

区分	範囲	方法	R5年度	R4年度
よろず・行政相談	町域	新聞折込、福祉センター/中デイ掲示	6回	6回
無料法律相談	町域 町外域	新聞折込、福祉センター/中デイ掲示 Facebook掲載	8回	8回
成年後見制度	町域	新聞折込	2回	1回
福祉総合相談事業	町域	新聞折込	2回	2回
生活困窮者自立支援事業	町域	新聞折込	3回	3回
日常生活自立支援事業	町域	新聞折込	3回	4回
生活福祉資金	町域	新聞折込	2回	1回
フードドライブ	町域 町外域	新聞折込、福祉センター/中デイ掲示 川根本町役場、民生委員へ配付 Facebook掲載、大井川農協広報紙への掲載	2回	3回

2 相談体制の充実

(1) 相談実績

区 分	相談員	開設 日数	取扱件数		
			R5年度	R4年度	増減▲
福祉総合相談所	社協職員	244日	54件	32件	22件
よろず相談所	民生委員、行政相談委員	12日	3件	1件	2件
無料法律相談所	弁護士	8日	23件	23件	0件
合 計			80件	56件	24件

(2) 相談員の育成

日付	講座名	講師等	参加実績
2月9日	相談対応基礎講座	ふるい後見事務所 古井慶治 氏	民生委員児童委員 23名

3 基本施策5に関する関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4月18日	第1回大井川流域法律福祉勉強会	島田市社会福祉協議会	職員2名
6月27日	第2回大井川流域法律福祉勉強会	島田市社会福祉協議会	職員2名

8月22日	第3回大井川流域法律福祉勉強会	島田市社会福祉協議会	職員2名
10月17日	第4回大井川流域法律福祉勉強会	島田市社会福祉協議会	職員1名
2月20日	第6回大井川流域法律福祉勉強会	島田市社会福祉協議会	職員2名

※基本施策5に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・よろず行政相談については、相談件数が年間数件と少ないが、行政相談員の活動実績の関係もあることから回数減も難しい。

【今後の取り組み】

- ・相談事業窓口の周知と相談員のスキルアップへ取り組み、相談窓口として利用促進を図る。

基本目標3「生活を支える基盤づくり」

【基本施策6】安心・安全な生活環境の整備

1 防災体制の充実

支援体制の強化

ア 人材の育成（講座、訓練等）

日付	事業名	実施内容	参加実績
9月9日	災害ボランティアコーディネーター養成	講義・演習	地域住民6名
9月16日	講座		地域住民7名

イ 体制の強化（協定締結、資器材等の整備）

日付	事業名	実施内容
9月1日	川根本町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル策定	マニュアルの改訂
1月13日	災害ボランティア活動用資機材整備事業	物置、スコップ、鋤簾、一輪車等

ウ 県内外への災害支援実績

期間	災害名	場所	派遣実績
3月19日～25日	令和6年度能登半島地震	七尾市災害ボランティアセンター	職員1名

2 交通安全対策の充実

社協内に向けた交通安全・安全運転の啓発

日付	講座名	講師等	参加実績
11月28日	交通安全講習会①	静岡県島田警察署 本川根駐在所 天野真悟 氏	職員16名
12月8日	交通安全講習会②	静岡県島田警察署 上長尾駐在所 石井知宏 氏	職員17名

3 基本施策6に関する関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4月20日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第1回担当者会議	志太榛原地区社会福祉協議会	職員1名
5月23日	島田地区安全運転管理協会定期総会	島田地区安全運転管理協会	事務局長
6月7日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第2回担当者会議	志太榛原地区社会福祉協議会	職員1名

6月23日	市町社協災害ボランティア担当者会議	静岡県社会福祉協議会	職員2名
7月26日	川根本町災害ボランティアコーディネーターの会総会	川根本町災害ボランティアコーディネーターの会	職員2名
8月30日	第1回市町社協災害ボランティア担当者人材育成研修（運営編）	静岡県社会福祉協議会	事務局長 職員2名
9月29日	安全運転管理者講習	静岡県公安委員会・静岡県安全運転管理協会	事務局長
11月12日	水害で被災した家屋の片付け講習会	川根本町災害ボランティアコーディネーターの会	会長 事務局長 職員1名
11月30日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第1回研修会（BCP研修）	志太榛原地区社会福祉協議会	職員2名
12月10日	災害ボランティアセンター設置運営訓練	川根本町社会福祉協議会	町民13名
12月26日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第3回担当者会議	志太榛原地区社会福祉協議会	職員1名
1月19日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第4回担当者会議	志太榛原地区社会福祉協議会	職員1名
1月20日 28日	女性防災リーダー育成講座	川根本町	職員1名
2月7日	第2回市町社協災害ボランティア担当者人材育成研修（運営編）	静岡県社会福祉協議会	職員1名
2月8日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第2回研修会（災害時の協働と広域連携）	志太榛原地区社会福祉協議会	職員1名
2月16日	被災者支援コーディネーター育成研修	静岡県	職員1名
2月27日	志太榛原地区社協災害時広域連携推進事業第4回担当者会議	志太榛原地区社会福祉協議会	職員1名
3月6日	第3回市町社協災害ボランティア担当者人材育成研修（被災者支援編）	静岡県社会福祉協議会	職員1名

※基本施策6に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・有事の際、担当職員に業務が集中する傾向がある。
- ・令和4年の台風15号を受け、今後の防災・支援活動についての振り返りと検証が必要。

【今後の取り組み】

- ・災害対応に関する研修会には、可能な限り複数の職員の出席を促す。
- ・災害ボランティアセンターの運営に関する職員の意識向上とスキルアップを図る。
- ・川根本町における災害支援を目的としたネットワークの構築（繋がりづくり）を進める。

【基本施策7】生活しやすい環境の整備

1 外出・移動手段の確保

(1) 外出支援サービス事業車両貸出実績

区分	R5年度	R4年度	増減▲
延貸出件数	56件	79件	▲23件
主な利用目的	通院のため		

(2) 家族等に代わる運転者の育成

日付	事業名	実施内容	参加実績
9月5日	運転ボランティアフォローアップ講座	講師（JAF）による運転実技講習等	地域住民2名

※基本施策7に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・外出支援サービス事業では、所有する全ての車両を貸出可能としているが、利用にあたっては、家族らによる運転者の確保が必要となっている。運転者の確保が難しい利用者に対しては、運転ボランティアをマッチングするが、利用対象者の状況や移動距離によっては、運転者への負担が大きくなること、事故対応への整備強化等についても課題が残る。

【今後の取り組み】

- ・運転ボランティアの声を聞きながら派遣要件（移動距離制限など）を見直していく。
- ・貸出対象となる公用車両へのドライブレコーダーの設置を検討する。

基本目標4「高齢者福祉サービスの充実」

【基本施策8】介護保険サービスの充実

1 居宅介護支援事業

(1) 利用実績

区分 月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	48件	33件	29件	8件	3件	121件
5月	46件	34件	29件	10件	4件	123件
6月	45件	35件	33件	10件	4件	127件
7月	44件	36件	34件	10件	4件	128件
8月	39件	38件	34件	13件	4件	128件
9月	39件	39件	32件	9件	4件	123件
10月	39件	39件	36件	6件	3件	123件
11月	38件	39件	35件	9件	2件	123件
12月	36件	38件	33件	9件	2件	118件
1月	34件	43件	31件	11件	1件	120件
2月	34件	44件	28件	8件	2件	116件
3月	34件	43件	27件	8件	1件	113件
合 計	476件	461件	381件	111件	34件	1,463件
R4年度	573件	393件	299件	106件	33件	1,404件
増減▲	▲97件	68件	82件	5件	1件	59件

(2) 苦情処理実績

事業区分	受付件数	解決件数	未解決件数
居宅介護支援事業所	3 件	3 件	0 件

(3) 関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4 月 13 日	第 1 回地域サービス担当者会議 第 1 回介護支援専門員会議	川根本町役場高齢者福祉課 地域包括支援センター	職員 1 名
5 月 11 日	第 2 回地域サービス担当者会議 第 2 回介護支援専門員会議	川根本町役場高齢者福祉課 地域包括支援センター	職員 2 名
7 月 13 日	第 4 回地域サービス担当者会議 第 4 回介護支援専門員会議	川根本町役場高齢者福祉課 地域包括支援センター	職員 2 名
8 月 10 日	第 5 回地域サービス担当者会議 第 5 回介護支援専門員会議	川根本町役場高齢者福祉課 地域包括支援センター	職員 2 名
9 月 14 日	第 6 回地域サービス担当者会議 第 6 回介護支援専門員会議	川根本町役場高齢者福祉課 地域包括支援センター	職員 2 名
9 月 15 日	令和 5 年度介護保険サービス提供 事業者説明会	静岡県健康福祉部福祉長寿局 福祉指導課（動画視聴）	職員 1 名
10 月 12 日	第 7 回介護支援専門員会議	地域包括支援センター	職員 1 名
11 月 9 日	第 8 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 2 名
12 月 14 日	第 9 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 2 名
1 月 11 日	第 10 回地域サービス担当者会議 第 10 回介護支援専門員会議	川根本町役場高齢者福祉課 地域包括支援センター	職員 2 名
1 月 23 日	社協事務研究会介護事業部会	中部社協事務研究会	職員 1 名
2 月 8 日	第 11 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
3 月 15 日	第 12 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名

(4) 事業所内会議の開催実績

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
毎朝	ショートカンファレンス	担当ケース申し送り	職員 4 名

※居宅介護支援事業に関する特記事項、課題、問題点等

【課題・問題点 1】 介護力が希薄な利用者への対応

- ・独居世帯、高齢者のみの世帯が増加し、家族による支援が得られないケースや、家族の介護力が低いケースが多くみられるようになってきている。さらに、その周辺の世帯も同じような状況にあるため、近隣からの支援を受けることが出来ないケースもある。そのような状況から、利用者の日常生活や、介護サービス等の利用に関わる課題解決にむけては、ケアマネが業務外のことでもやむを得ず対応することが増えている。また、利用者の権利擁護が必要となることが想定されるケースもあることから、事業所内の協力体制の強化と併せ、関係機関との連携と制度理解が求められている。

【解決に向けた取り組み】

- ・問題を担当のみが抱え込まず、協力して対応できる体制をつくる。

(1) 事業所内での情報共有

担当不在時の対応や、支援方法の検討等、事業所内で相互にフォローができるように、日頃から各担当のケース状況について把握するよう、定期的な申し送りを行う。

(2) 関係機関等とのケース検討

対応困難ケースについては、地域包括支援センターや成年後見支援センターなど関係する相談機関と連携し、課題解決に向けたケース検討を行う。

(3) 各担当の業務の遂行状況の確認

各担当が困難ケースの対応で他の業務に支障が出ていないか確認を行い、状況により担当ケースの見直しを検討する。

【課題・問題点2】後継の育成について

・職員の年齢や家庭の状況から、勤務日数の調整が必要となることが考えられる。そのような事態に対応できるよう、法人内から有資格者を育成しておくことが必要となっている。

【解決に向けた取り組み】

- 1 受験資格を満たした職員に資格取得の呼びかけを引き続き行う。
- 2 資格取得に意欲を持つことのできる環境をつくる。

(1) 資格取得者に手当の支給を検討する。

(2) 受験にかかる費用の補助を検討する。

2 通所介護事業

(1) 本川根デイサービスセンター

ア 利用実績（要介護）

月	区分	営業日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
4月		25日	558名	22.3名
5月		27日	593名	21.7名
6月		26日	590名	22.7名
7月		26日	568名	21.8名
8月		25日	513名	20.6名
9月		26日	515名	19.5名
10月		26日	510名	19.6名
11月		26日	476名	18.3名
12月		24日	439名	18.3名
1月		24日	414名	17.3名
2月		25日	456名	18.2名
3月		26日	503名	19.3名
合計		306日	6,135名	20.0名
R4年度		305日	6,046名	19.8名
増減▲		1日	89名	0.2名

イ 利用実績（介護予防）

月	区分	営業日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
4月		25日	15名	0.6名

5 月	27 日	25 名	0.9 名
6 月	26 日	35 名	1.3 名
7 月	26 日	43 名	1.7 名
8 月	25 日	42 名	1.7 名
9 月	26 日	51 名	2.0 名
10 月	26 日	61 名	2.3 名
11 月	26 日	62 名	2.4 名
12 月	24 日	56 名	2.3 名
1 月	24 日	44 名	1.8 名
2 月	25 日	42 名	1.7 名
3 月	26 日	45 名	1.7 名
合 計	306 日	521 名	1.7 名
R4 年度	305 日	242 名	0.8 名
増減▲	1 日	279 名	0.9 名

ウ 苦情処理実績

事業区分	受付件数	解決件数	未解決件数
本川根デイサービスセンター	0 件	0 件	0 件

エ 関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4 月 18 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
4 月 20 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
4 月 24 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
4 月 27 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 9 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 11 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 11 日	第 2 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
5 月 16 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 18 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 22 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 25 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
5 月 29 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
6 月 1 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
6 月 6 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
6 月 8 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
6 月 8 日	第 3 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
6 月 13 日	介護初任者研修	(株)東海道シグマ	職員 3 名
9 月 15 日	令和 5 年度介護保険サービス提供事業者説明会（動画視聴）	静岡県健康福祉部福祉長寿局 福祉指導課	職員 1 名
10 月 16 日	感染症基礎研修（動画視聴）	本川根デイサービスセンター	職員 7 名
11 月 21 日	認知症基礎研修（動画視聴）	本川根デイサービスセンター	職員 9 名

11月28日	令和5年度交通安全講習会	川根本町社会福祉協議会	職員8名
12月11日	介護施設向け法定研修『身体拘束廃止と高齢者虐待防止』（動画視聴）	本川根デイサービスセンター	職員9名
1月23日	中部地区社協事務研究会介護支援部会	牧之原市社会福祉協議会	職員1名

オ 事業所内会議の開催実績

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
4月10日	本川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員8名
8月7日	本川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員7名
10月16日	本川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員7名
11月21日	本川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員6名
12月11日	本川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員8名

※本川根デイサービスセンターに関する特記事項、課題、問題点等

【課題・問題点1】 利用者数の確保と職員の配置調整

- ・昨年度比では利用者数は増えた結果となったが、特に下半期においては、新型コロナウイルス等の感染者数が町内外で増加し、また時節的に寒くなっていくことで、体調不良による突発的なお休みや、利用を休止する方、持病の悪化により入院になる方もおり、11月以降の利用者数が激減した。3月以降は新規者が毎月ある状況で、徐々に利用者数も増えてきている傾向にあるが、感染症の流行や気候変化による体調不良、介護度が大きい方から入所となる傾向は、依然として続いているため、安全と収支バランスを意識しての日々の調整が必要である。

【解決に向けた取り組み】

- 1 毎朝の申し送りや、事業所カンファレンスの中で、個別的な介護ケアの提案や改善策の協議、季節イベントの企画等を行うことで、事業所全体のサービスの質の向上を図る。
- 2 利用者や家族のニーズの把握に努めていくことで、必要時にはデイサービスの増回を提案し、担当ケアマネジャーに相談していく。
EX) 年末年始等の長期休暇前後の臨時利用の受け入れを提案し調整を図る。
- 3 居宅介護支援事業所への広報活動（事業所PR）を継続し、デイサービスの特性や取り組みを紹介する内容の広報『ひだまり』を発行し、情報発信することで、利用の増回や新規利用者紹介へ繋げていく。
- 4 運動指導の需要があることを受け、個別の残存機能を活かした運動指導の実施日を増やしたことで、希望者が増え、新規の紹介や利用の増回に繋がっているので継続を図っていく。
- 5 安全を確保しつつ、受入れ者数に見合うように、こまめな配置調整を継続する。

【課題・問題点2】 人材不足

- ・職員全体の高齢化が進み、体力面の低下や、怪我や持病の悪化により従事に支障をきたすケースが出ているため、新規人材を探しているが採用に繋がらない。知人や人づてに探しても見つからない状況が続いており、町内では、人材資源自体が不足している状況のため、今後一層、マンパワーの不足となる可能性がある。

【解決に向けた取り組み】

- ・町外からの入職者も視野に入れ、Facebookやハローワークなどでの継続的かつ広域的な募集を進め、随時人材を求める情報発信と受け入れを行う。

【課題・問題点3】 備品や建物の老朽化による修繕箇所の増加

- ・送迎車両や厨房設備、建物の老朽化により故障が発生し、修繕を要する事案が増えている。

【解決に向けた取り組み】

- ・サービス提供上の安全性を担保しつつ、事案に優先順位をつけ予算の調整を行いながら対応する。また、事案によっては高齢者福祉課との協議を行い、可能な支援について協議する。

(2) 中川根デイサービスセンター

ア 利用実績（要介護）

月	区分	営業日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
4月		25日	374名	15.0名
5月		27日	362名	13.4名
6月		26日	366名	14.1名
7月		26日	376名	14.5名
8月		24日	343名	14.3名
9月		26日	368名	14.2名
10月		26日	408名	15.7名
11月		26日	414名	15.9名
12月		24日	366名	15.3名
1月		24日	342名	14.3名
2月		25日	367名	14.7名
3月		26日	380名	14.6名
合 計		305日	4,466名	14.6名
R4年度		305日	4,275名	14.0名
増減▲		0日	191名	0.6名

イ 利用実績（介護予防）

月	区分	営業日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
4月		25日	0名	0名
5月		27日	0名	0名
6月		26日	0名	0名
7月		26日	0名	0名
8月		24日	0名	0名
9月		26日	5名	0.2名
10月		26日	1名	0名
11月		26日	3名	0.1名
12月		24日	1名	0名
1月		24日	4名	0.2名
2月		25日	3名	0.1名
3月		26日	3名	0.1名
合 計		305日	20名	0.1名
R4年度		305日	0名	0名
増減▲		0日	20名	0.1名

ウ 苦情処理実績

事業区分	受付件数	解決件数	未解決件数
中川根デイサービスセンター	3 件	3 件	0 件

エ 関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4 月 13 日	第 1 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
4 月 14 日	介護施設向け法定研修『身体拘束廃止と高齢者虐待防止』（動画視聴）	中川根デイサービスセンター	職員 8 名
4 月 18 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
4 月 20 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
4 月 24 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
4 月 27 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 9 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 11 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 11 日	第 2 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
5 月 16 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 18 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 22 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 25 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
5 月 29 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
6 月 1 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
6 月 6 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
6 月 8 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
6 月 8 日	第 3 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
6 月 13 日	介護初任者研修	㈱東海道シグマ	職員 1 名
7 月 13 日	第 4 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
8 月 10 日	第 5 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
8 月 25 日	接遇マナー研修（動画視聴）	中川根デイサービスセンター	職員 8 名
9 月 15 日	令和 5 年度介護保険サービス提供事業者説明会	静岡県健康福祉部福祉長寿局福祉指導課（動画視聴）	職員 1 名
11 月 9 日	第 8 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
11 月 21 日	感染症研修	中川根デイサービスセンター	職員 7 名
12 月 14 日	第 9 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
12 月 22 日	認知症基礎研修（動画視聴）	中川根デイサービスセンター	職員 7 名
1 月 11 日	第 10 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
1 月 23 日	社協事務研究会介護部会	中部社協事務研究会	職員 1 名
2 月 8 日	第 11 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名
3 月 15 日	第 12 回地域サービス担当者会議	川根本町役場高齢者福祉課	職員 1 名

オ 事業所内会議の開催実績

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
4月14日	中川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員8名
6月13日	中川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員8名
8月25日	中川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員8名
9月22日	地域密着型通所介護運営推進会議	実績報告・今後の取り組み	職員1名
11月21日	中川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員7名
12月22日	中川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員7名
3月19日	地域密着型通所介護運営推進会議	実績報告・R6年行事計画	職員1名
3月22日	中川根デイサービスカンファレンス	利用者情報確認・年間行事	職員8名

※中川根デイサービスセンターに関する特記事項、課題、問題点等

【課題・問題1】人員不足

- ・行政主導による初任者研修事業の開催を行い介護職員の人材確保の取り組みを行ったが、既に介護職に就き就業されている方がほとんどであり、新たな人材確保には至らなかった。職員全体が高齢化してきていることや、体力的な疲労、茶期の欠員などから人員不足となり急な休みに対応できない状況がある。

【解決に向けて取り組み】

- 1 事業所間での調整をもって、受け入れに必要な職員数を配置する。
- 2 ホームページやハローワーク、Facebook、知人からの紹介など通じて、町内外へ広く求人を呼びかけ、随時、人員人材の確保に努めていく。
- 3 時短勤務や業務を限定した勤務など、労働者側のニーズに柔軟に対応した人員の受け入れを行っていく。

【課題・問題2】利用者数の確保

- ・令和5年4月から地域密着型通所介護へ事業所形態を変更し、1日の定員数を18名とした。結果として、延べ利用者数に関しては、前年度を上回り、介護度別の利用単価も上がったことで収入増となっているが、職員の人員不足により定員数までの受け入れ、新規の受け入れに応じきれない状況が発生している。

【解決に向けた取り組み】

- 1 事業所間での調整をもって、受け入れに必要な職員数を配置する。
- 2 中川根デイサービスセンターでの受け入れが難しい場合には、本川根デイサービスセンターでの受け入れが可能かを協議し、必要に応じて連携を図る。

【課題・問題3】建物や施設内備品、送迎車両の老朽化

- ・建物や施設内の備品、送迎車両の中に20年以上経過しているものがあり、修繕の必要性が多くなっている。送迎車においては毎日遠方への送迎があり、タイヤの消耗も激しいため修繕の案件が増えている。特殊浴槽に関しては、点検業者から「故障した場合には部品の調達が難しい」との指摘を受けている。

【解決に向けて取り組み】

- 1 大がかりな建物修繕に関しては、行政への相談を行い、修繕依頼を行っていく。
- 2 施設設備や車両に関しては、業者による点検を確実にし、不具合の早期発見に努める。
- 3 故障が多い車両については、安全確保のため車両（リース契約）の入れ替えを検討する。

3 サービスの質の向上

(1) 満足度調査の実施

ア 回答実績

期間	調査内容	対象者	回答者数
7月18日～ 8月18日	サービス利用満足度調査	利用者及び家族	154 / 219

イ 調査結果からの考察

調査結果	考察
別紙参照	別紙参照

(2) 給食サービスの充実と安全性の向上

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
4月24日	第1回 厨房カンファレンス	厨房業務に関わる課題分析・検討	職員5名
5月29日	第1回 給食委員会	厨房全体に係る課題分析・検討	職員5名
7月24日	第2回 給食委員会	厨房全体に係る課題分析・検討	職員6名
9月27日	第3回 給食委員会	厨房全体に係る課題分析・検討	職員5名
11月27日	第4回 給食委員会	厨房全体に係る課題分析・検討	職員5名
1月29日	第5回 給食委員会	厨房全体に係る課題分析・検討	職員5名

4 介護保険事業の適正な運営

職員間による業務確認

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
4月10日	第1回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員3名
7月5日	第2回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名
8月2日	第3回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名
9月6日	第4回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名
10月3日	第5回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員3名
11月15日	第6回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名
12月6日	第7回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名
1月10日	第8回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員3名
2月7日	第9回介護グループ管理者会議 WEB	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名
3月15日	第10回介護グループ管理者会議	業務実施状況の確認・課題分析	職員4名

※基本施策8に関する特記事項、課題、問題点等

【課題・問題点1】収入の減少

- ・通所介護事業においては、全国的な物価上昇と最低賃金の引上げに伴い、ランニングコストが高騰していく中、サービス利用対象者の減少（死亡、ニーズの不一致等）、施設サービスへの移行、人員不足による受入れ調整など、収入減少の要因が折り重なり合うように存在しており、収支改善が思うように図れず、事業運営をひっ迫する状況が継続している。

【解決に向けて取り組み】

1 事業規模・体制の適正化

(1) 中川根デイサービスセンターの事業形態の変更

令和5年4月1日付けで地域密着型通所介護へ事業形態を変更。昨年度に比べ、延べ利用者数が増加したことに加え、報酬単価も増額変更となったため、収益改善の傾向はみられる。

変更に伴い、利用者定員数が18名/日となったため、超過しないように調整はしているが、体調不良等により日によっては定員を大きく下回る日もある。安定した利用者数の確保と利用促進に繋げるため、空き情報を利用者、介護者、ケアマネへ提供する対応を継続している。

(2) 給食サービス提供体制の適正化

調理業務（拠点を含む）の一元化とともに、給食費（利用者負担金）の見直しを行い、一応の収支改善は図られたが、収支差額（収入（給食費）－支出（材料費＋人件費））がプラス域に転じるまでには至っていない状況にある。今後も勤務体制の見直しによる人件費の削減、キャンセルにより生じた食材の利活用等を主軸に、プラス域への好転を目指す。

【課題・問題点2】 人員、人材の確保

- ・ 人員、人材の確保が困難である中、入職していただける方は、おおむね60歳前後の経験者の方や未資格者の方が大半である。経験則を活かし一時的な充足は図られるが、反面、体力的な問題や業務制限など、後継者としての役割が担えないことから、中長期的な人員体制の補完には繋がらない。また、現状の規定においては、保有する資格や業務に応じた処遇評価が難しく、資格取得に対する支援体制もないため、人材の育成に支障をきたしている状況である。

【解決に向けて取り組み】

- 1 求職者に向けた継続的な求人アピール
- 2 資格取得支援体制の整備

(1) 取得経費の支援

(2) 勤務体制の調整（時短勤務や業務の限定）

(3) 取得資格に対する評価（手当含む）の見直し

- 3 地域に潜在する人材のスカウティング、入職交渉の継続

【課題・問題点3】 施設設備の老朽化、災害対策

- ・ 事業運営の拠点となる川根本町本川根福祉センター（平成6年10月建立）、中川根高齢者デイサービスセンター（平成11年3月建立）の各所において、老朽化を要因とする修繕が増加傾向にある。設備（一般浴リフトや特殊浴槽等）によっては、サービス提供に大きく影響が出てしまいうものも多くある。また、災害対策については、設備、物資等に整備不足が感じられる。

【解決に向けて取り組み】

- 1 業者による継続的なメンテナンスの実施と、異常の早期発見と修繕対応。
- 2 今後の建物管理について、指定管理を委託する町と状況を共有していく。
- 3 有事を想定した必要な資機材の再確認と、不足している資機材、物資の充足を行う。

基本目標5 「障がい者福祉サービスの充実」

【基本施策9】 障がい福祉サービスの充実

1 就労継続支援B型事業所みどりの丘

(1) 利用実績

区分 月	営業日数	延べ利用人数	1日平均利用人数
4月	20日	140名	7.0名

5 月	20 日	139 名	7.0 名
6 月	21 日	142 名	6.8 名
7 月	22 日	137 名	6.2 名
8 月	20 日	120 名	6.0 名
9 月	21 日	126 名	6.0 名
10 月	21 日	141 名	6.7 名
11 月	21 日	130 名	6.2 名
12 月	21 日	143 名	6.8 名
1 月	18 日	127 名	7.1 名
2 月	19 日	111 名	5.8 名
3 月	20 日	128 名	6.4 名
合 計	244 日	1,584 名	6.5 名
R4 年度	250 日	1,582 名	6.3 名
増減▲	▲6 日	2 名	0.2 名

(2) 苦情処理実績

事業区分	受付件数	解決件数	未解決件数
みどりの丘	0 件	0 件	0 件

2 就労継続支援B型事業所みどりの丘えまつ

(1) 利用実績

月	区分	営業日数	延べ利用人数	1 日平均利用人数
4 月		20 日	191 名	9.6 名
5 月		20 日	194 名	9.7 名
6 月		21 日	206 名	9.8 名
7 月		22 日	240 名	10.9 名
8 月		20 日	248 名	12.4 名
9 月		21 日	256 名	12.2 名
10 月		21 日	264 名	12.6 名
11 月		21 日	244 名	11.6 名
12 月		21 日	256 名	12.2 名
1 月		18 日	214 名	11.9 名
2 月		19 日	191 名	10.1 名
3 月		20 日	236 名	11.8 名
合 計		244 日	2,740 名	11.2 名
R4 年度		250 日	2,406 名	9.6 名
増減▲		▲6 日	334 名	1.6 名

(2) 苦情処理実績

事業区分	受付件数	解決件数	未解決件数
みどりの丘えまつ	0 件	0 件	0 件

3 サービスの質の向上

関係会議・研修等への参加実績

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
6月26日 27日、28日	代行バス町営化住民説明会	川根本町	職員4名
7月22日	中部地区会職員研修会	作業所連合会中部地区会	職員1名
7月25日	第1回サビ管ミーティング	志太榛原地域自立支援推進会議就労部会	職員2名
11月28日	安全運転講習会	職員向け交通安全指導	職員3名
11月29日	第2回サビ管ミーティング	志太榛原地域自立支援推進会議就労部会	職員1名

4 就労継続支援B型事業の適正な運営

(1) 職員間による業務確認等

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
4月14日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
5月12日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
6月16日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
6月16日	ミニ勉強会	統合失調症について 講師：計画相談員 中野理恵氏	職員8名
7月14日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
8月4日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
9月8日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
9月14日 15日、22日	川根本町手をつなぐ育成 会交流事業打合せ	育成会交流事業関係者打合せ	職員8名 育成会1名 業者1名
11月20日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員7名
12月22日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員7名
1月26日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
2月16日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員8名
2月16日	ミニ勉強会	ストーマ利用者に対する留意事項等について 講師：GH管理者 山口一秀氏	職員8名
3月19日	就労B職員会議	仕事・利用者状況確認他	職員6名

(2) 虐待防止と権利擁護の実施

日付	会議名・研修名	実施内容	参加実績
3月19日	ミニ勉強会	虐待防止研修（動画視聴）	職員6名

5 就労継続支援B型事業所の安定

(1) 作業の確保

ア 下請事業、自主事業の実施

事業所名	作業区分	R5年度	R4年度	増減▲
みどりの丘	下請事業	11件/519,761円	10件/817,484円	1件/▲297,723円
	自主事業	11件/281,340円	10件/293,055円	1件/▲11,715円

みどりの丘えまつ	下請事業	11 件/2,480,975 円	11 件/2,292,776 円	0 件/188,199 円
	自主事業	6 件/381,405 円	6 件/405,950 円	0 件/▲24,545 円

イ 資源回収事業の実施

事業所名	資源区分	R5 年度	R4 年度	増減▲
みどりの丘	アルミ缶	1,495 kg	1,705 kg	▲210 kg
みどりの丘えまつ	アルミ缶	2,348 kg	2,327 kg	21 kg
	古紙等	22,500 kg	26,070 kg	▲3,570 kg

(2) イベント行事の開催と参加

日付	事業名	実施内容	参加実績
6 月 9 日	みどりの丘・みどりの丘えまつ合同 保護者会	自己紹介、R4 事業報告、R5 事業計画、事業所状況報告、 育成会交流事業打合せ他	職員 9 名 社協会長 保護者 4 名
6 月 19 日	民児協とみどりの丘・みどりの丘え まつとの交流事業（農業体験学習）	じゃがいも収穫	通所者 13 名 職員 7 名 委員 3 名
6 月 21 日	千頭東サロンとの交流事業	スポーツレクリエーション （モルック）	通所者 8 名 職員 3 名 サロン 20 名
7 月 30 日	劇団たんぽぽ観劇	川根本町文化会館にてプロ の演劇を鑑賞	通所者 15 名 職員 7 名
9 月 5 日 12 日、26 日	川根本町手をつなぐ育成会交流事業 事前学習	交流事業を想定した団体行 動の練習	通所者 18 名 職員 8 名
9 月 29 日 ～30 日	川根本町手をつなぐ育成会交流事業 （鎌倉横浜方面）	育成会主催の一泊交流事業 社会体験学習	通所者 14 名 職員 8 名 育成会 6 名
10 月 6 日	民児協とみどりの丘・みどりの丘え まつとの交流事業（スポーツレクリ エーション）	グラウンドゴルフ	民生委員 18 名 通所者 15 名 職員 8 名
10 月 27 日	ふれあいスポーツレクリエーション 大会（静岡市）	表彰式典（被表彰者 3 名）、 スポーツレクリエーション	通所者 17 名 職員 6 名
11 月 16 日	農業体験学習事業（島田市）	みかん狩り	通所者 15 名 職員 6 名
12 月 22 日	みどりの丘・みどりの丘えまつ合同 クリスマス会	レクリエーション、楽器演 奏、会食	通所者 20 名 職員 7 名
1 月 29 日	おじさんキッチン（町主催調理事業）	地域の男性参加者とともに 調理実習と会食	通所者 13 名 職員 4 名
3 月 12 日	外出レクリエーション事業事前学習	交流事業を想定した団体行 動の練習	通所者 20 名 職員 6 名
3 月 13 日	おじさんキッチン（町主催調理事業）	地域の男性参加者とともに 調理実習と会食	通所者 6 名 職員 2 名

3月22日	外出レクリエーション事業 (お楽しみ会)	施設見学と旧友との面会 取引先との昼食会	通所者 19 名 職員 6 名
3月28日	民児協とみどりの丘・みどりの丘え まつとの交流事業（農業体験学習）	じゃがいも苗植え	通所者 13 名 職員 7 名 委員 3 名

(3) 行政、関係機関との情報共有

日付	会議名	会議内容	参加実績
4月21日	川根本町を語ろう会	障がい者支援に係る関係者による利用者情報の共有	職員 3 名 行政 3 名 GH 職員 2 名他
5月18日	川根本町を語ろう会		
6月16日	川根本町を語ろう会		
7月7日	川根本町を語ろう会		
8月9日	川根本町を語ろう会		
9月13日	川根本町を語ろう会		
11月9日	川根本町を語ろう会		
12月4日	川根本町を語ろう会		
1月5日	障がい児者福祉サービス事業者説明会	事業者向けの集団指導	職員 1 名
1月25日	支援調整会議	個別ケースに関する支援調整	職員 3 名 本人 1 名 後見人 1 名 行政 3 名 GH 職員 1 名

(4) 通所者の健康づくり余暇活動への取組み等

日付	事業名	実施内容
毎月 1 回	銭太鼓合同練習	外部指導員（中川伴子さん）による、銭太鼓演舞の合同練習の実施
計 11 回	わらべ唄	有志者（堀畑章子さん）の主催する、歌や手遊びを通じたレクリエーション活動への参加

6 地域住民に向けた障がい者への理解促進

(1) 地域イベント等への参加

日付	事業名	主催	参加実績
7月13日	教職員初任者研修生の受入	川根本町	教職員 3 名
8月3日	吉田特別支援学校駿遠分教室教師 保護者の視察受入	吉田特別支援学校	教職員 5 名 保護者 2 名
10月26日	町産業文化祭出店者説明会	町産業文化祭実行委員会	職員 1 名
10月27日	奥大井ふるさと祭り出店者説明会	ふるさと祭り実行委員会	職員 1 名
11月5日	町産業文化祭	町産業文化祭実行委員会	通所者 15 名 職員 7 名 保護者 3 名
11月11日	奥大井ふるさと祭り	ふるさと祭り実行委員会	通所者 14 名

			職員 7 名 保護者 3 名
12 月 3 日	地域防災訓練	上岸前山区、下長尾区	通所者 16 名 職員 5 名

(2) 広報活動の実施

日付	事業名	実施内容
毎月 1 回	事業所だより	毎月各施設より利用者宛に月次予定表を発行

※基本施策 9 に関する特記事項、課題、問題点等

【課題】

- ・ 長期的な事業経営を視野に入れた職員配置と、後継の人材育成が必要。
- ・ 2 拠点設置に伴う経費的デメリットの改善策の検討。

【今後の取り組み】

- ・ 再雇用の推進や、有期職員を中心とした職員構成をもって、サービスの保持のための人員の確保とともに人件費の節約を図る。
- ・ 事業運営の中心となるサービス管理責任者の職務に就く人材の育成を継続的に進める。
- ・ 施設利用において、日常的な日課として感染予防に関する働きかけを進める。
- ・ 指定管理を委託する行政へ、センター運営に関する協議を働きかけ、2 拠点運営に関するデメリットと一元化によるメリット等、サービスを維持するための方策をともに協議していく。

基本目標 6 「基盤保持と基盤強化への取り組み」

1 社協事業の基盤保持

(1) 事業財源の確保

ア 社協会費収入

区 分	会員数			会費額		
	R 5 年度	R 4 年度	増減▲	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
普通会費	33 地区	33 地区	0 地区	1, 186, 000 円	1, 179, 500 円	6, 500 円
賛助会費	47 名	42 名	5 名	86, 000 円	74, 000 円	12, 000 円
特別会費	70 件	68 先	2 先	244, 000 円	224, 000 円	20, 000 円
合 計				1, 516, 000 円	1, 477, 500 円	38, 500 円

イ 善意銀行寄附金収入

区 分	受付件数			寄付金額		
	R 5 年度	R 4 年度	増減▲	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
寄附金	8 件	9 件	▲1 件	511, 737 円	368, 594 円	143, 143 円

ウ 赤い羽根共同募金実績 (10 月 1 日～12 月 31 日)

区 分	寄付者数			寄付金額		
	R 5 年度	R 4 年度	増減▲	R 5 年度	R 4 年度	増減▲
戸別募金	33 地区	33 地区	0 地区	710, 500 円	710, 100 円	400 円
法人募金	97 先	96 先	1 先	269, 000 円	264, 000 円	5, 000 円
学校募金他	20 件	18 件	2 件	133, 540 円	178, 241 円	▲44, 701 円
合 計				1, 113, 040 円	1, 164, 627 円	▲51, 587 円

エ 歳末たすけあい募金実績（12月1日～12月31日）

区 分	寄付者数			寄付金額		
	R5年度	R4年度	増減▲	R5年度	R4年度	増減▲
戸別募金	32地区	34地区	▲2地区	675,820円	716,222円	▲40,402円
法人募金	1先	1先	0先	20,000円	20,000円	0円
学校募金他	14件	23件	▲9件	256,893円	358,007円	▲101,114円
合 計				952,713円	1,094,229円	▲141,516円

オ 介護保険事業収入（4月～3月提供分）

区分	R5年度	R4年度	増減▲
介護保険事業収益	132,012,457円	116,403,605円	15,608,852円
その他の事業収益	122,580円	150,000円	▲27,420円
合 計	132,135,037円	116,553,605円	15,581,432円

カ 就労継続支援事業収入（4月～3月提供分）

区分	R5年度	R4年度	増減▲
障害福祉サービス等事業収益	25,866,664円	24,024,037円	1,846,627円
その他の事業収益	3,863,481円	3,813,265円	50,216円
合 計	29,730,145円	27,833,302円	1,896,843円

キ 経常経費補助金収入（社協事業費町補助金抜粋）

区分（補助率）	R5年度（100%）	R4年度（85%）	増減▲
社会福祉協議会人件費	30,191,935円	25,020,148円	5,171,787円
社会福祉協議会事業費	11,025,574円	6,691,834円	4,333,740円
合 計	41,217,509円	31,711,982円	9,505,527円

（2）拠点施設の管理

川根本町福祉センター利用実績

区分	R5年度	R4年度	増減▲
多機能室	96名	163名	▲67名
ボランティアビューロー	726名	631名	95名
相談室	143名	94名	49名
日常生活訓練室	28名	10名	18名
入浴	9名	11名	▲2名
主な利用目的	多機能室…みどりの丘銭太鼓練習、わらべ唄 ボランティアビューロー…理事会、評議員会、web研修		

（3）法人組織の運営

ア 理事会の開催実績

日付	議案内容	参加実績
6月8日	第1回理事会 議案第1号 川根本町社会福祉協議会理事選任（案）について 議案第2号 川根本町社会福祉協議会監事選任（案）について 議案第3号 川根本町社会福祉協議会評議員選任（案）について	理事6名 監事2名 職員8名

	議案第4号 川根本町社会福祉協議会評議員選定委員選任（案）について 議案第5号 令和4年度川根本町社会福祉協議会事業報告（案）について 議案第6号 令和4年度川根本町社会福祉協議会収支決算報告(案)について 議案第7号 川根本町社会福祉協議会評議員会の招集について	
6月23日	第2回理事会 議案第1号 川根本町社会福祉協議会会長の選任について 議案第2号 川根本町社会福祉協議会副会長の選任について 議案第3号 川根本町社会福祉協議会評議員選定委員の選任について	理事6名 監事2名 職員5名
10月26日	第3回理事会 議案第1号 令和5年度第1次補正収支予算（案）について 議案第2号 川根本町社会福祉協議会評議員会の招集について	理事7名 監事1名 職員6名
1月29日	第4回理事会 議案第1号 令和5年度第2次補正収支予算（案）について 議案第2号 川根本町社会福祉協議会評議員会の招集について	理事7名 監事2名 職員6名
3月18日	第5回理事会 議案第1号 令和5年度第3次補正収支予算（案）について 議案第2号 令和6年度事業計画（案）について 議案第3号 令和6年度資金収支予算（案）について 議案第4号 川根本町社会福祉協議会事務局長の退任、就任について 議案第5号 川根本町社会福祉協議会評議員選定委員の選任について 議案第6号 川根本町社会福祉協議会評議員会の招集について	理事7名 監事2名 職員7名

イ 評議員会の開催実績

日付	議案内容	参加実績
6月23日	第1回評議員会 議案第1号 川根本町社会福祉協議会理事選任（案）について 議案第2号 川根本町社会福祉協議会監事選任（案）について 議案第3号 令和4年度川根本町社会福祉協議会事業報告（案）について 議案第4号 令和4年度川根本町社会福祉協議会収支決算報告(案)について	評議員11名 理事3名 監事2名 職員8名
11月7日	第2回評議員会 議案第1号 令和5年度第1次補正収支予算（案）について	評議員12名 理事2名 監事2名 職員6名
2月9日	第3回評議員会 議案第1号 令和5年度第2次補正収支予算（案）について	評議員12名 理事3名 監事2名 職員5名
3月27日	第4回評議員会 議案第1号 令和5年度第3次補正収支予算（案）について 議案第2号 令和6年度事業計画（案）について 議案第3号 令和6年度資金収支予算（案）について	評議員10名 理事2名 監事2名 職員6名

ウ 監査会の開催実績

日付	議案内容	参加実績
4月18日	共同募金委員会監査会	監事2名、事務局長、職員2名
5月31日	令和4年度業務会計監査会	監事2名、理事1名、事務局長、職員5名
12月6日	法人指導監査	県職員2名、理事1名、事務局長、職員3名
12月20日	令和5年度上半期業務会計監査	監事2名、理事1名、事務局長、職員5名

エ 評議員選定委員会の開催実績

日付	議案内容	参加実績
6月9日	第1回評議員選定委員会 議案第1号 川根本町社会福祉協議会評議員の選任について	選定委員5名 理事1名、職員1名

(4) 法人役員の研修

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4月14日～ 7月31日	令和5年度市町社協監事研修会 (動画視聴)	静岡県社会福祉協議会	監事2名

(5) 関係会議・研修等への参加実績（総務関係）

日付	会議名・研修名	主催	参加実績
4月29日	決算実務研修会 WEB	静岡県社会福祉協議会	職員1名
5月29日	市町社協事務局長会議	静岡県社会福祉協議会	事務局長
6月19日	市町社協緊急事務局長会議	静岡県社会福祉協議会	事務局長
7月28日	社協職員中間管理職研修	静岡県社会福祉協議会	職員2名
8月3日	市町社協中部地区連絡会事務局長部会	静岡県市町社協中部地区連絡会	事務局長
8月28日	経理応用講座 WEB	静岡県社会福祉協議会	職員1名
9月13日	島田年金委員セミナー	島田年金事務所	職員1名
2月20日	中部地区連絡会(総務・法人部会)	島田市社会福祉協議会	職員1名

※基盤保持に関する特記事項、課題、問題点等

【現状】

- ・令和4～5年度の2年間に於いて、事務局長職者の行政派遣をいただき、法人全体の収支改善への取組みを実施。公的財源については、法人運営に係る人件費及び事業費及び、法人が行う社会福祉事業に係る人件費及び事業費に対する補助率が対象外経費を除いて増率改定（85%→100%）となったことにより、法人全体の収支バランスに改善傾向がみられた。
- ・介護保険事業においては、事業形態の変更や提供体制の改善、利用者負担金の見直しにより、収支改善が図られている。
- ・介護保険事業、障害福祉サービス事業ともに、再雇用、有期職員を主とする職員構成により、人件費としての固定費が抑えられている。
- ・多額の修繕等は協議のうえ、行政負担となるケースが多いため、極端な持ち出しは少なくなっている傾向にある。

【課題】

- ・障害福祉サービス事業については、2拠点での主従の事業運営により、固定費（人件費、施設管理費等）が二重に掛かっている。

- ・指定管理施設（川根本町本川根福祉センター、川根本町中川根高齢者デイサービスセンター、川根本町本川根高齢者デイサービスセンター、川根本町障害福祉サービスセンターみどりの丘・みどりの丘えまつ）の各施設とも施設設備の老朽化がみられる。

【今後の取り組み】

- ・現状と今後の方針について、行政と情報を共有していき、人材の確保に必要な財源、事業継続に最低限必要となる資産の確保など、安定した法人運営に要する協議を進めていく。

2 社協事業の基盤強化

（１）社協内の連携基盤の強化

ア 管理者会議の開催実績（計 11 回）

日付	議案内容	参加者
4 月 25 日	・月次報告について ・社協理事評議員の交代について ・コロナ 5 類移行後の療養期間について	会長 事務局長 管理者 6 名
5 月 17 日	・月次報告について ・コロナ感染症対応について	
6 月 20 日	・月次報告について ・町外へのイベント参加について ・6/19 県社会福祉協議会緊急市町社協事務局長会議について ・島田地区安全運転管理者協会決議文について	
7 月 25 日	・月次報告について ・施設内温度の調整について	
9 月 22 日	・月次報告について ・中川根デイサービス事務業務について ・静岡県最低賃金の引上げに対する本会の対応について ・交通事故、故障発生時の措置、出会い頭事故の防止等について ・生命保険協会静岡県協会からの車両の寄贈について ・新型コロナ感染、インフルエンザ感染した場合の対応について	
10 月 24 日	・月次報告について ・福祉センターの施設管理について ・ミニ勉強会「災害ボランティアセンターの設置運営について」	
11 月 28 日	・月次報告について ・社協総合防災訓練の実施について ・地域防災訓練への参加について ・令和 6 年度の職員体制について ・資格取得に向けた育成対応について	
12 月 19 日	・月次報告について ・昇給の在り方について ・伺い書類等の作成について	
1 月 19 日	・月次報告について	
2 月 19 日	・月次報告について ・採用試験の打合せについて ・管理者会議の開催方法について	
3 月 25 日	・月次報告について ・正規職員の再募集について ・臨時職員（看護、介護等）の募集について	

（２）地域福祉の担い手やボランティア団体との連携強化

ア 赤い羽根共同募金助成事業

日付	事業名	実施内容	参加実績等
6 月 9 日	小地域活動事業費助成事業	サロン団体等に対する活動 助成金の交付	24 団体

7月15日	地域福祉活動推進事業	子育て世代を対象とした 「子どもの才能発見講座」	親子3組（大人4名 子供3名） 託児ボランティア2名 会長、職員2名
7月27日	フードバンク等支援事業	支援を必要とする方への食料や衛生用品等の購入	アルファ米 おかずセット等
8月18日	民児協と小中学生との交流会①	民児協児童福祉部会による 「夏休み交流会寺子屋」	民生委員8名 ボランティア1名 小中学生12名 職員2名
8月19日	民児協と小中学生との交流会②	民児協児童福祉部会による 「夏休み交流会寺子屋」	民生委員11名 小中学生12名 職員2名
9月29日 ～9月30日	障がい者団体交流事業費助成事業	障がい者団体の交流事業に対する助成金の交付	育成会会員6名 就労通所者14名 職員8名
10月6日	民児協と施設通所者の交流事業	民児協と就労B通所者との グラウンドゴルフを通じた 交流事業	民生委員18名 就労通所者15名 職員8名
11月12日	災害ボランティアコーディネーター支援事業	今後の災害に備え、地域で 解決する力を高めるための 知識と技術を伝える講習会	地域住民16名 職員2名
12月10日	災害ボランティア立上げ訓練事業	災害ボランティア本部の運営に関する訓練	地域住民20名 職員2名
11月及び2月	出前講座等貸出用備品整備事業	出前講座等で活用する備品の整備	点鳥ルーレット2台 ビンゴゲーム1機

イ 歳末たすけあい募金助成事業

日付	事業名	対象者	人数等
12月	友愛訪問事業	一人暮らし高齢者世帯	131世帯
		在宅障がい者世帯	11世帯
		その他の支援を必要とする世帯	9世帯